



さいたま市立見沼小学校
生徒指導部だより No.6
平成27年10月31日(土)

さわやかな秋晴れの続く季節となりました。2学期の大イベントである運動会や修学旅行も無事に終わり、応援団や代表リレー練習、実行委員などで業間休み等に忙しくしていた高学年にもゆとりが見られるようになりました。子どもたちは、次の目標である駅伝大会や校内マラソン大会に向けて元気に練習に取り組んでいます。秋の涼しい気候の中、運動に励む子、読書を楽しむ子など過ごし方は様々ですが、落ち着いた生活が送れるよう、教職員一丸となって指導に取り組んでまいります。

生活目標について

10月の
目標は…

本をたくさん読もう

指導内容

- 本を読む
- 感想をもつ
- 本を大切に



読書の秋や全国的な読書週間に合わせて、本校でも10月は読書月間としました。今月の生活目標朝会では、本部の職員が読書に関連する素敵な標語を紹介しました。

本は **キラキラ** 万華鏡

本を開くといろいろな素敵な世界と出会うことができるという意味。この言葉のように本を通じていろいろな世界をのぞいてみましょう。

学年ごとに、目標ページなどを決め、多くの読書経験をさせてきました。秋の夜長のこの時期に、今後ご家庭でたくさんのよい本に出会わせていただけると幸いです。

10/13(火) 児童集会(図書委員による読み聞かせ)

図書委員会の児童が図書室にある絵本を1冊選び、一枚一枚丁寧に描き写した絵をスライドで見せながら、読み聞かせをしてくれました。

～あらすじ～

夜の和菓子屋さんで、水まんじゅうやかしわ餅、他の和菓子たちから見た目の地味さを馬鹿にされ、「かっこわるいよ！だいふくくん」と言われ続けた、だいふくくん。

そんな和菓子たちをねらうねずみから、自分の身を呈して彼らを守ったのは、何とだいふくくんでした。

本当のかっこよさとは何かを考えさせてくれる素敵なお話でした。子どもたちも真剣な表情で物語の世界に入り込んでいました。だいふくくんのかっこいい言動から、ある子は「いじめは絶対しないぞ！」と考えたでしょうし、また別の子は他の人を助けるために自分を犠牲にするだいふくくんの姿に感動したことでしょう。



かっこわるいよ！
だいふくくん
作・絵 宇治 勲
出版社 PHP研究所
発行日 2005年4月

地域で育つ見沼っ子 見沼っ子は、 地域の方々に 支えられています！

9月21日(月)に見沼小で行われた敬老会では、地域のたくさんの方にご参加いただきました。その中で、見沼っ子から普段お世話になっている感謝の気持ちを書いたペンダントをプレゼントさせていただきました。そのペンダントを受け取った方からご丁寧なお返事をいただきました。

先日は敬老の日にはすばらしいタグを頂き、ありがとうございました。運動会がんばってください。私は七十六才ですが、元気ですよ。

地域の温かい見守りに支えられていることを改めて感じます。感謝の気持ちを忘れないようにしたいものです。

2回目 小・中一貫 あいさつ運動

おはようございます!!



10月6日(火)・7日(水)には、今年度2回目の小・中一貫あいさつ運動が行われ、泰平中の生徒会と生活委員会の生徒(見沼小卒業生)が多数参加してくれました。そんな中、今回は生徒会長に話を聞くことができました。



泰平中 生徒会長 T・Mさん(3年)の話



「おはようございます!」と校門で元気な声が響きました。私たちは、3校合同でいじめ撲滅に取り組んでおり、ブロック会議、さいたま市子ども会議において、どの学校もいじめ問題に真剣に向き合い、いじめが起きない集団や学校を作ろうとする意識をもっていることを知りました。

また、いじめ防止シンポジウムでは、市長メッセージをはじめ、パネルディスカッション等を通して、本音で話し合い、本気で考えることが、いじめを防止する一番の近道だと感じました。

そこで、私たちも「いじめ撲滅!さいたま宣言」をもとに、実践に向けての方策として、「3校合同朝のあいさつ運動」を実施しました。

大きな声であいさつができることは、心が豊かなこと、そして朝から大きな声を出すことで、お互いが気持ちよく1日のはじめを迎えることができ、よい人間関係を築くきっかけとなり、いじめ防止にもつながると考えました。

あいさつを笑顔で返してくれたり、恥ずかしがって通り過ぎてしまったりと、反応はさまざまですが、いつかみんながあいさつを返してくれるよう、今後も3校で連携を取りながら、頑張っていきたいと思います。

「もっくの風 9月号」で紹介しました、「さいたま市子ども会議」に実際に参加した中学生。いじめ問題に対して真剣に考え、自分の学校のみならず、後輩である見沼っ子がよりよい生活を送れるよう、温かく見守ってくれています。

教育相談週間の取組について

2学期の半ばにもなると、子どもたちにも疲れが見えはじめ、ストレスを感じたり、生活に適應できなくなったりする場合があります。見沼小学校では、そのような子どもたちが安心して生活を送れるよう、10月6日(火)~23日(金)に教育相談週間を設けました。

☆教育相談週間の流れ☆

児童は、さいたま市が作成した「心と生活のアンケート」に取り組みます。(9月2日~4日)



アンケートの集計結果をもとに、個人面談を実施します。児童の悩みや不安を和らげ、生き生きと学校生活を送れるようサポートしていきます。



個人面談で得た情報は、教員どうして共有し、学校全体で一人一人の児童に対応できる体制を整えています。



保護者の方々を対象とした教育相談も毎月行っています。相談日には、さわやか相談員やスクールカウンセラーも来校しております。気になることがありましたら、お気軽にご活用ください。